

## 第2章 志摩市の地域福祉の現状

第1次計画による取り組みの状況などもふまえ、志摩市の地域福祉に関する現状を整理します。

### 1 志摩市の概況

#### 1) 人口と世帯数の推移

##### ①人口と世帯数の推移

志摩市の人口は、昭和60年国勢調査による64,252人をピークに減少傾向にあり、平成22年には54,694人となっています。

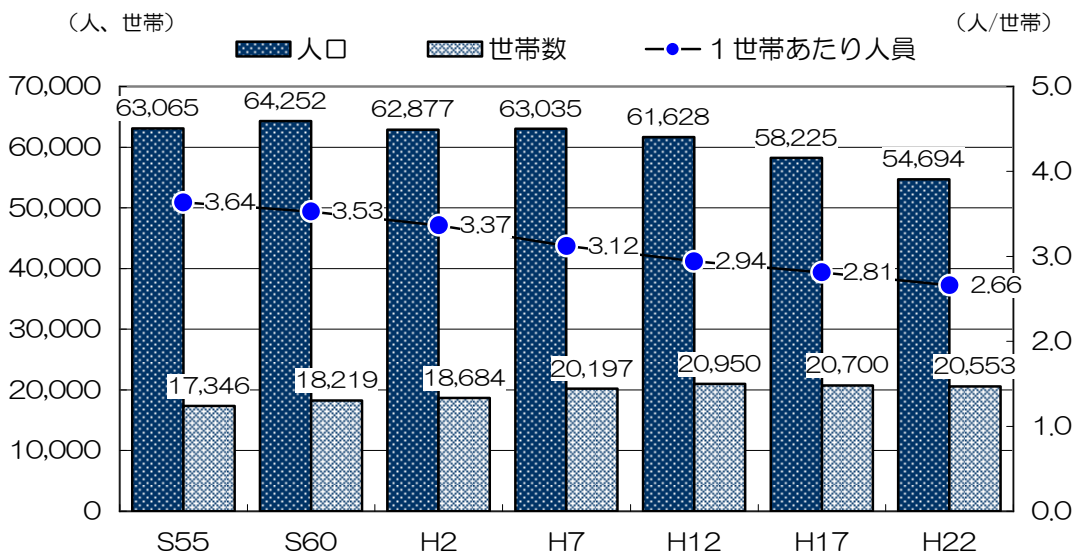
世帯数は、平成12年国勢調査による20,950世帯をピークに減少傾向に転じ、平成22年には20,553世帯となっています。1世帯あたりの人員は減少しており、平成22年には2.66となり、核家族化が進んでいます。

##### ■人口と世帯数の推移

(単位：人、世帯)

	昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
人口	63,065	64,252	62,877	63,035	61,628	58,225	54,694
男	29,688	30,152	29,361	29,406	28,727	26,995	25,383
女	33,377	34,100	33,516	33,629	32,901	31,230	29,311
世帯数	17,346	18,219	18,684	20,197	20,950	20,700	20,553
1世帯あたり人員	3.64	3.53	3.37	3.12	2.94	2.81	2.66

資料：国勢調査



## ②年齢別人口の推移

年齢別人口の推移をみると、年少人口（0～14歳）は年々減少しており、平成22年には6,212人、総人口に占める割合は11.4%となっています。

生産年齢人口（15～64歳）も、昭和60年国勢調査による42,669人をピークに減少傾向に転じ、平成22年には30,835人、総人口に占める割合は56.4%となっています。

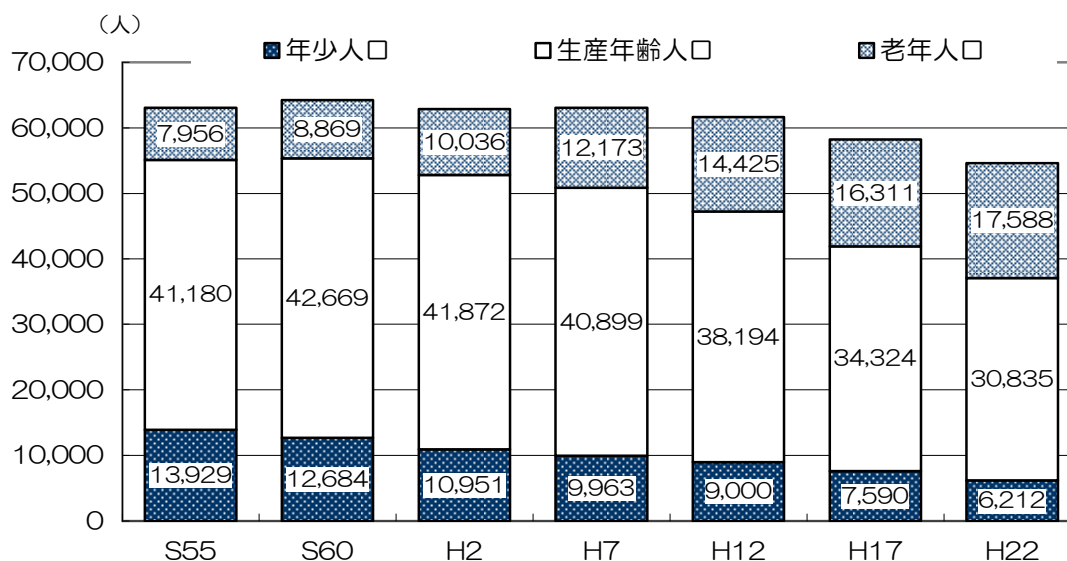
一方、老年人口（65歳以上）は年々増加しており、平成22年には17,588人、総人口に占める割合は32.2%となっています。

### ■年齢別人口の推移

（単位：人）

		昭和55年	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
年少人口 (0～14歳)	人数	13,929	12,684	10,951	9,963	9,000	7,590	6,212
	構成比	22.1%	19.7%	17.4%	15.8%	14.6%	13.0%	11.4%
生産年齢人口 (15～64歳)	人数	41,180	42,669	41,872	40,899	38,194	34,324	30,835
	構成比	65.3%	66.4%	66.6%	64.9%	62.0%	59.0%	56.4%
老年人口 (65歳以上)	人数	7,956	8,869	10,036	12,173	14,425	16,311	17,588
	構成比	12.6%	13.8%	16.0%	19.3%	23.4%	28.0%	32.2%
総人口		63,065	64,252	62,877	63,035	61,628	58,225	54,694

資料：国勢調査



## 2) 子どもの状況

### ① 出生数と出生率の推移

出生数は、平成12年以降減少傾向にあり、平成20年には344人となっています。

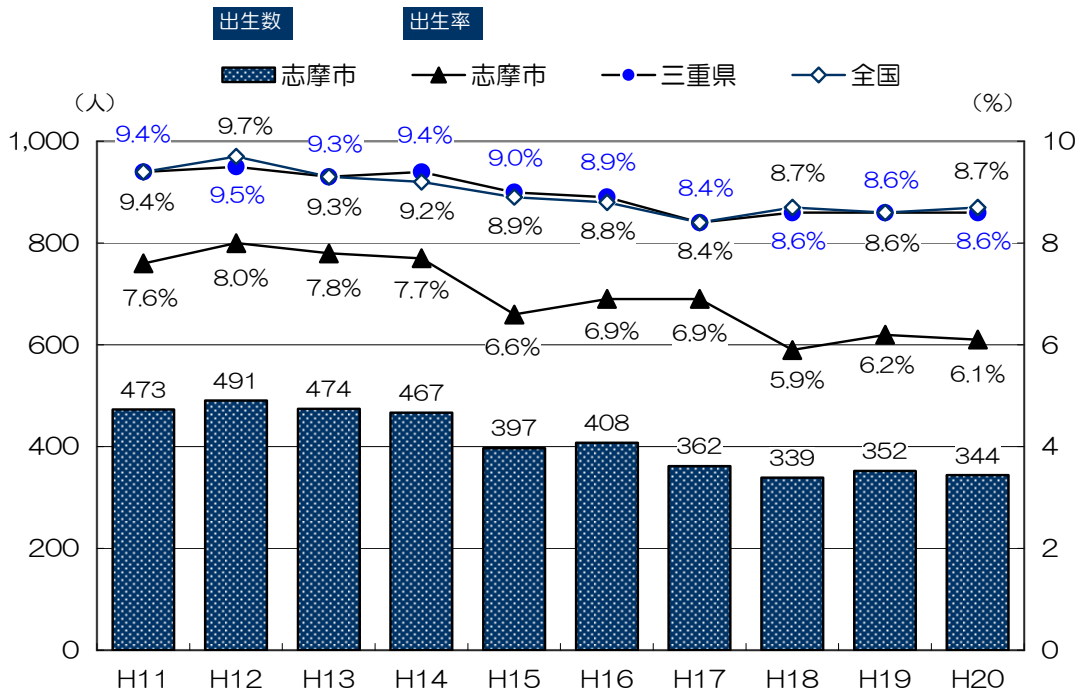
出生率についても、平成12年の8.0%をピークにおおむね減少傾向にあり、平成20年には6.1%まで減少しています。志摩市の出生率は、全国平均や三重県平均と比べると2ポイント以上低くなっており、近年はその差が拡大しています。

### ■ 出生数と出生率の推移

(単位：人)

		平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年
出生数	志摩市	473	491	474	467	397	408	362	339	352	344
	出生率	7.6%	8.0%	7.8%	7.7%	6.6%	6.9%	6.9%	5.9%	6.2%	6.1%
	三重県	9.4%	9.5%	9.3%	9.4%	9.0%	8.9%	8.4%	8.6%	8.6%	8.6%
	全国	9.4%	9.7%	9.3%	9.2%	8.9%	8.8%	8.4%	8.7%	8.6%	8.7%

資料：平成11～15年は衛生統計年報（三重県健康福祉部発行）  
平成16年以降は三重県資料



## ②合計特殊出生率の推移

合計特殊出生率（1人の女性が一生に産む子どもの数）は、平成14年までは年々増加していましたが、平成15年以降は大幅な減少と増加を繰り返しながら推移し、平成20年には1.34となっています。

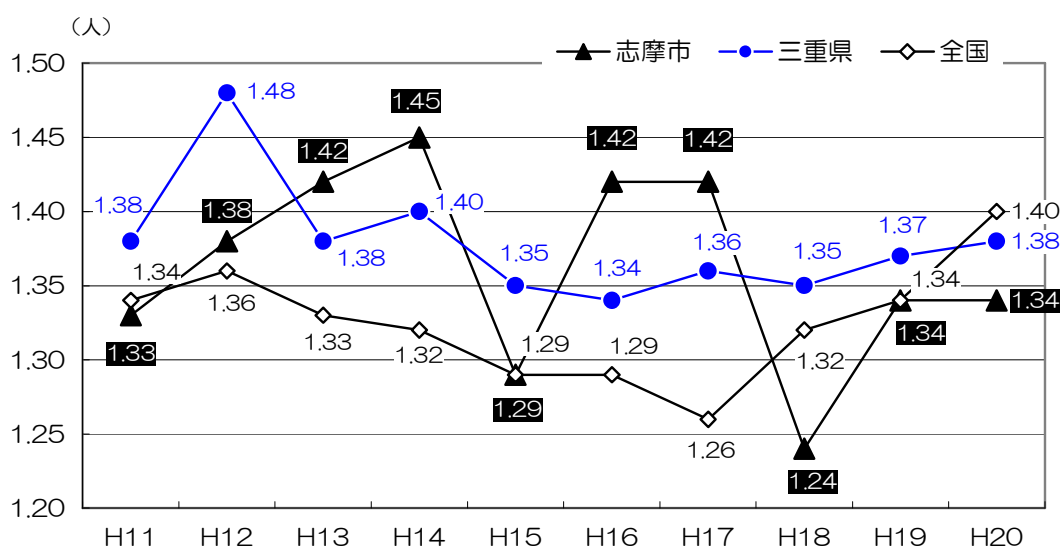
志摩市の合計特殊出生率は、全国平均や三重県平均と比べて高水準な年もありましたが、平成18年以降は、全国平均、三重県平均ともに下回っています。

### ■合計特殊出生率の推移

（単位：人）

	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年
志摩市	1.33	1.38	1.42	1.45	1.29	1.42	1.42	1.24	1.34	1.34
三重県	1.38	1.48	1.38	1.40	1.35	1.34	1.36	1.35	1.37	1.38
全国	1.34	1.36	1.33	1.32	1.29	1.29	1.26	1.32	1.34	1.40

資料：平成11～15年は衛生統計年報（三重県健康福祉部発行）  
平成16年以降は三重県資料



### 3) 高齢者の状況

#### ① 高齢者人口・高齢化率の推移

高齢者人口は年々増加しており、平成22年には17,588人、総人口に占める割合は32.2%となっています。特に、後期高齢者の増加が顕著になっています。

高齢化率は、平成2年時点の16.0%と比べると、20年間で16ポイント上昇しています。また、志摩市の高齢化率は、全国平均や三重県平均と比べても高く、平成22年には、全国平均よりも9.3ポイント、三重県平均よりも7.1ポイント高く、年々その差は拡大しています。

#### ■ 高齢者人口の推移

(単位：人)

	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
前期高齢者(65歳~74歳)	5,733	7,399	8,682	8,769	8,359
後期高齢者(75歳以上)	4,303	4,774	5,743	7,542	9,229
計	10,036	12,173	14,425	16,311	17,588

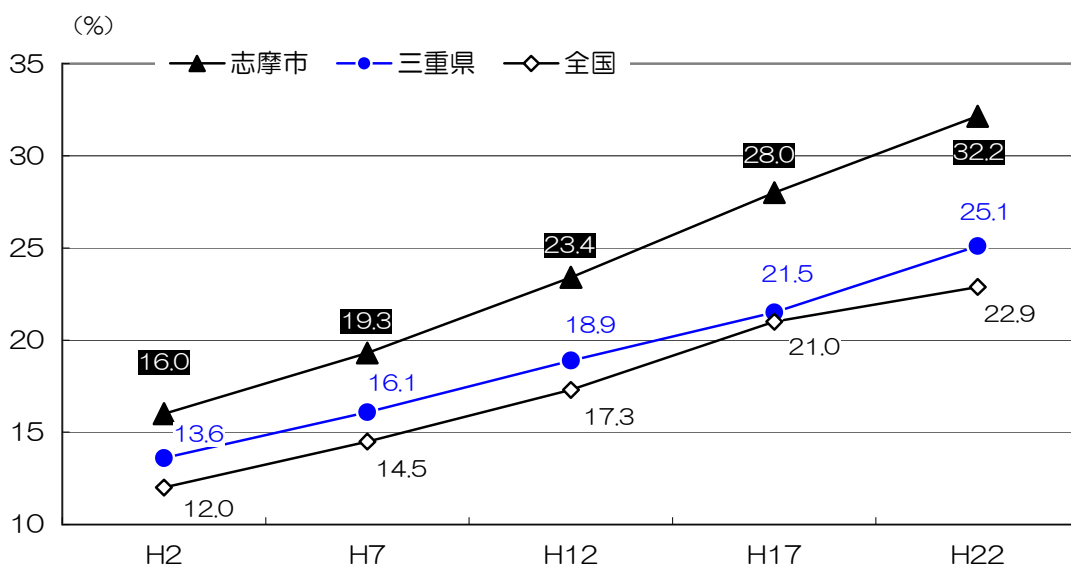
資料：国勢調査

#### ■ 高齢化率の推移

(単位：%)

	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年
志摩市	16.0	19.3	23.4	28.0	32.2
三重県	13.6	16.1	18.9	21.5	25.1
全国	12.0	14.5	17.3	21.0	22.9

資料：国勢調査



## ②要介護認定者数の推移

介護保険による要介護・要支援認定者数は年々増加しており、平成 22 年には 2,952 人であり、平成 12 年以降の 11 年間で 2.5 倍に増加しています。

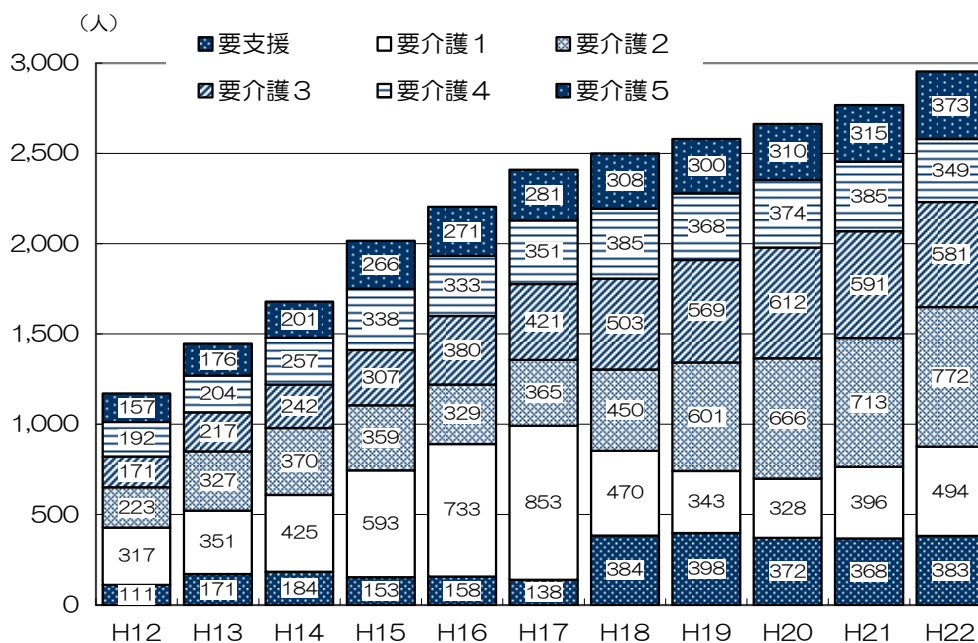
要介護度別にみると、要介護 2 が 772 人と最も多く、次いで、要介護 3 の 581 人、要介護 1 の 494 人となっています。

### ■要介護認定者数の推移

(単位：人)

	平成 12 年	平成 13 年	平成 14 年	平成 15 年	平成 16 年	平成 17 年	平成 18 年	平成 19 年	平成 20 年	平成 21 年	平成 22 年
要支援	111	171	184	153	158	138	384	398	372	368	383
要介護 1	317	351	425	593	733	853	470	343	328	396	494
要介護 2	223	327	370	359	329	365	450	601	666	713	772
要介護 3	171	217	242	307	380	421	503	569	612	591	581
要介護 4	192	204	257	338	333	351	385	368	374	385	349
要介護 5	157	176	201	266	271	281	308	300	310	315	373
計	1,171	1,446	1,679	2,016	2,204	2,409	2,500	2,579	2,662	2,768	2,952

資料：介護保険事業状況報告年報



※平成 18 年度の要支援・要介護 1 の大きな変化は、制度改正によりそれまでの要支援を要支援 1 とし、要介護 1 を 2 つに分割して要支援 2・要介護 1 としたことによる。

#### 4) 障がい者の状況

障がい者数（手帳所持者）は、身体障がい者 2,662 人（5 年前 2,331 人）、知的障がい者 339 人（同 285 人）、精神障がい者 235 人（同 175 人）の計 3,236 人（同 2,791 人）となっており、いずれも 5 年前と比べて増加しています。

##### ■身体障害者手帳所持者数

（単位：人）

		1級	2級	3級	4級	5級	6級	計
視覚障がい	児	2	0	0	0	0	0	2
	者	72	56	18	14	13	15	188
聴覚・平衡機能障がい	児	0	0	2	0	0	5	7
	者	9	84	53	52	2	137	337
音声・言語・そしやく機能障がい	児	0	0	0	0	—	—	0
	者	1	4	15	17	—	—	37
肢体不自由	児	10	9	4	0	1	0	24
	者	228	298	315	374	119	64	1,398
内部障がい	児	4	0	2	1	0	0	7
	者	424	6	125	147	0	0	702
計	児	16	9	8	1	1	5	40
	者	734	448	526	604	134	216	2,662

資料：志摩市（平成 23 年 4 月 1 日現在）

##### ■療育手帳所持者数

（単位：人）

	18 歳未満	18 歳以上	計
A（最重度・重度）	26	150	176
B（中度・軽度）	32	131	163
計	58	281	339

資料：志摩市（平成 23 年 4 月 1 日現在）

##### ■精神障害者保健福祉手帳所持者数及び

##### 自立支援医療受給者証（精神通院）所持者数

（単位：人）

	1級	2級	3級	計
精神障害者保健福祉手帳所持者数	17	141	77	235

資料：伊勢保健福祉事務所（平成 23 年 3 月 31 日現在）

（単位：人）

	計
自立支援医療受給者証（精神通院）所持者数	564

資料：伊勢保健福祉事務所（平成 23 年 3 月 31 日現在）

## 5) 外国籍の人の状況

外国人登録者数の推移についてみると、平成17年の469人をピークにして、平成19年以降は減少傾向にあります。

平成22年の外国人登録者数は377人であり、地区別では、阿児地区の178人が最も多くなっています。

国籍別にみると、中国が106人で全体の29.8%を占めており、以下、タイ、インドネシア、スペイン、韓国・朝鮮と続いており、上位5国籍で82.3%を占めています。

### ■外国人登録者数の推移

(単位：人)

	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年
浜島地区	42	44	41	38	44	45	42
大王地区	25	25	31	34	33	31	33
志摩地区	109	116	84	96	68	71	70
阿児地区	195	215	210	216	209	189	178
磯部地区	59	69	68	69	54	48	54
計	430	469	434	453	408	384	377

資料：志摩市（各年4月1日現在（平成16年は10月1日現在））

### ■国籍別内訳

(単位：人)

順位	国籍	登録者数	構成比
1	中国	106	29.8%
2	タイ	76	21.3%
3	インドネシア	42	11.8%
4	スペイン	35	9.8%
5	韓国・朝鮮	34	9.6%
	その他	63	17.7%
	計	356	100.0%

資料：志摩市（平成23年4月1日現在）

## 2 地域福祉活動の状況

### 1) 自治会

平成23年4月1日現在、市内には49の自治会があり、自治会には全世帯の76.6%が加入しています。しかし、加入率は年々減少しており、平成18年には82.7%であったものが、平成23年では76.6%と5年間で6ポイント低下しています。地区別では、阿児地区（61.6%）や大王地区（76.8%）で加入率が低くなっています。

#### ■自治会加入世帯数と加入率の推移

（単位：世帯）

	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
世帯数	22,079	22,260	22,355	22,537	22,662	22,718
加入世帯数	18,259	18,025	18,049	17,841	17,630	17,410
加入率	82.7%	81.0%	80.7%	79.2%	77.8%	76.6%

資料：志摩市（各年4月1日現在）

#### ■地区別・自治会加入世帯数と加入率

（単位：世帯）

	世帯数	加入世帯数	加入率
浜島地区	2,026	1,820	89.8%
大王地区	3,222	2,473	76.8%
志摩地区	5,005	4,308	86.1%
阿児地区	9,091	5,601	61.6%
磯部地区	3,374	3,208	95.1%
計	22,718	17,410	76.6%

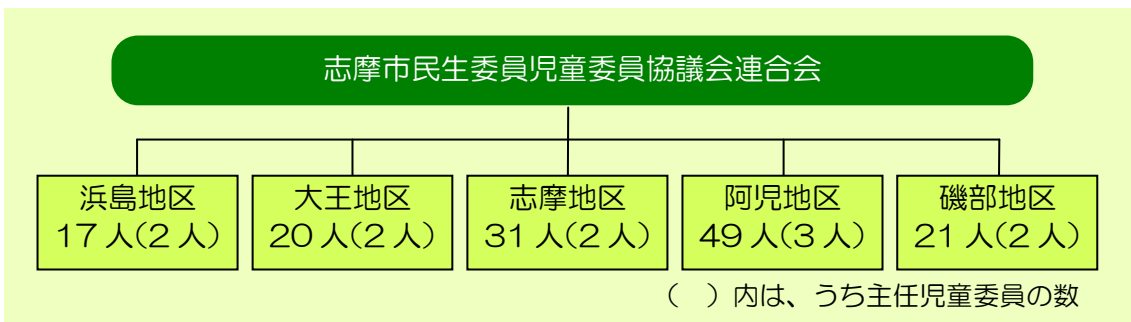
資料：志摩市（平成23年4月1日現在）

### 2) 民生委員児童委員

平成23年4月1日現在、5地区の民生委員児童委員協議会において、138人の民生委員児童委員が活動しています。

民生委員は、民生委員法により厚生労働大臣から委嘱されます。任期は3年で、児童福祉法により児童委員を兼ねることとなっています。また、民生委員児童委員の中には、児童福祉に関することを専門に担当する主任児童委員が設置されています。

#### ■志摩市民生委員児童委員協議会連合会組織図



### 3) 市民活動団体・ボランティア団体

平成 23 年 10 月 1 日現在、市の志摩市市民活動支援センター「あすぱ〜る」及び社会福祉協議会の志摩市社協ボランティアセンターが把握している団体は 115 団体、会員数は 3,031 人となっています。

地区別では、団体数、会員数ともに阿児地区が最も多く、47 団体、1,422 人となっています。

#### ■市民活動団体・ボランティア団体の状況

##### ○把握団体の状況（志摩市市民活動支援センター及び志摩市社協ボランティアセンター）

	団体数 (単位：団体)				会員数 (単位：人)	
	NPO 法人	市民活動団体 ボランティア団体	合計	割合	数	割合
浜島地区	0	9	9	7.8%	103	3.4%
大王地区	1	11	12	10.4%	371	12.2%
志摩地区	0	26	26	22.6%	681	22.4%
阿児地区	4	43	47	40.9%	1,422	46.8%
磯部地区	1	20	21	18.3%	464	15.2%
計	6	109	115	100.0%	3,041	100.0%

(単位：人)

団体名	★印は NPO 法人	地区	会員数	団体名	★印は NPO 法人	地区	会員数
いきいき桜山路		浜島	7	NPOネパール・マ・ジャニ		大王	40
ウーマンズ・アイ		浜島	8	大方里山を愛する会		大王	21
かしまし会		浜島	18	グループ 大王		大王	4
和サロン		浜島	14	しま子育て応援団		大王	19
浜島健康御師の会		浜島	8	志摩市サッカー協会		大王	188
浜島町ボランティアグループ さくら会		浜島	21	世界の緩和ケア ほっとはあと		大王	8
浜島町朗読ボランティア やまびこ		浜島	6	大王希望の会		大王	19
ボランティア いぬい会		浜島	13	大王傾聴ボランティア あのね		大王	10
ボランティアグループ ねむの木		浜島	8	大王地区夢まちづくり委員会		大王	12

第2章 志摩市の地域福祉の現状

団体名 ★印はNPO 法人	地区	会員数	団体名 ★印はNPO 法人	地区	会員数
大王町音訳ボランティア 夕凧	大王	5	はなみずき	志摩	14
★夢ひこーき	大王	40	はまゆうサロン	志摩	20
新未来協会	大王	5	ピーターパンの会	志摩	9
アラジン	志摩	4	ふれ愛	志摩	9
ウェーブしま	志摩	8	ふれあい志摩	志摩	17
絵手紙ボランティア ほほえみ	志摩	10	ほのぼの会	志摩	4
片田子どもサポーターの会	志摩	105	紫唄の会	志摩	29
考えよか志摩の図書館	志摩	20	夜光虫	志摩	10
希望の会	志摩	15	R I K A I	志摩	5
コウボウムギ	志摩	15	アジサイグループ	阿児	26
心の輪	志摩	27	あゆむ会	阿児	24
越賀サロン えがお	志摩	5	伊勢志摩元気プロジェクト 賢島大学	阿児	20
しおぎくの会	志摩	7	いちごの会	阿児	16
志摩・きれいにしよ会	志摩	213	★生命の貯蓄体操	阿児	57
志摩新撰組	志摩	20	エンジョイスクエア	阿児	5
志摩夢まちサポーターズ	志摩	42	OPEN THE DOOR	阿児	5
大正琴 琴寿会	志摩	23	おはなしサークル こつぶっち	阿児	9
道ちゃん塾	志摩	20	介護者サポート さくら	阿児	10
鳥羽志摩地区少年警察 協会員協議会	志摩	27	木の子の会	阿児	20
日本福祉タクシー協会 志摩支部	志摩	3	J A鳥羽志摩女性部 ボランティアグループ虹の会	阿児	19

団体名 ★印はNPO 法人	地区	会員数	団体名 ★印はNPO 法人	地区	会員数
志摩視覚障害者福祉会 ボランティア部	阿児	33	とっぴんばらりのぷう	阿児	9
志摩市市民の会	阿児	45	なじみ会	阿児	12
志摩市文化協会阿児支部	阿児	546	日本ボーイスカウト志摩第一団	阿児	160
志摩市ボランティアクラブ	阿児	12	布おむつサークルWRAPS 志摩支部	阿児	4
志摩市民活動通信	阿児	7	はたちの会	阿児	7
★志摩総合サービス	阿児	11	浜風	阿児	7
しま日本語教室	阿児	20	ハングル広場	阿児	6
志摩人形クラブ	阿児	11	★Peace Workers	阿児	25
志摩の地域ケアを考える会	阿児	15	ひまわりグループ	阿児	22
志摩木曜倶楽部	阿児	11	藤若会	阿児	8
志摩レンジャー実行委員会	阿児	21	ボランティアグループなすな	阿児	8
手話サークルやまもも	阿児	14	ボランティアグループ 悠湯	阿児	8
障害者支援ボランティアグループ アリス	阿児	18	松ぼっくり	阿児	3
鈴虫の会	阿児	5	三重を元気にしよう会	阿児	68
スマイル	阿児	10	よかよか	阿児	9
立神四季物語実行委員会	阿児	15	よつ葉の会	阿児	5
★TEAM笑美S	阿児	20	I LOVE YOU	磯部	15
中高生ボランティアグループ ひだまり	阿児	10	あげは会	磯部	17
調理ボランティア	阿児	18	穴川青空市	磯部	14
点字点訳サークル アニモ	阿児	8	磯部町身体障害者福祉会	磯部	42

## 第2章 志摩市の地域福祉の現状

団体名 ★印はNPO 法人	地区	会員数	団体名 ★印はNPO 法人	地区	会員数
磯部町ボランティアささゆり	磯部	13	夏輝会	磯部	10
絵手紙グループ ひまわり	磯部	20	人形劇 たんぼぼ	磯部	6
おはなしライブぴっころ	磯部	2	のぞみ会	磯部	20
四季の会	磯部	15	ミセス葉ポタンズ	磯部	11
志摩囲碁連盟	磯部	170	山田きらく茶屋	磯部	20
志摩市磯部町朗読奉仕会 さくらんぼ	磯部	10	UD志摩	磯部	36
志摩成年後見サポート	磯部	4	ONE STEP	磯部	2
手話サークルあいの会	磯部	15	磯部楽打天晴倶楽部	磯部	17
★なごみ会	磯部	5			

資料：志摩市・志摩市社会福祉協議会



【浜島町】かしまし会



【大王町】世界の緩和ケア ほっとはあと



【志摩町】しおぎくの会



【阿児町】手話サークルやまもも



【磯部町】磯部町ボランティアささゆり

### 3 第1次地域福祉計画における取り組み

#### 1) 第1次計画の事業評価

第1次計画では、『助けあい、つながりあい、安心して暮らせる志摩市の実現』を基本理念に、4つの基本目標に沿って施策・事業を推進してきました。4つの基本目標の実現に向けた具体的な取り組みとして、市126事業、社会福祉協議会91事業の合計217事業を体系化しています。この217事業について、市と社会福祉協議会がそれぞれの担当事業の進捗状況（H19～21年度の進捗状況）を評価しました。

また、志摩・ふくし夢まちづくり委員会では、市及び社会福祉協議会の217事業の内、重点事業として位置づけた事業及び市民の役割とした80事業について事業の方向性を確認しました。

#### ■事業評価結果（市）

基本目標	A	B	C	D	評価なし	総計
Ⅰ 地域 みんなが手をつなぎ、助けあうまちづくり	1	7	6	11	—	25
	4.0%	28.0%	24.0%	44.0%		100.0%
Ⅱ 人として尊重され、自己実現できるまちづくり	14	17	6	14	—	51
	27.5%	33.3%	11.7%	27.5%		100.0%
Ⅲ 身近なところで必要なサービスが利用できるまちづくり	7	15	3	6	1	32
	21.9%	46.9%	9.4%	18.7%	3.1%	100.0%
Ⅳ 生涯を通じて学びあい、子どもも大人も参加するまちづくり	1	7	5	10	—	23
	4.4%	30.4%	21.7%	43.5%		100.0%
総計	23	46	20	41	1	131
	17.5%	35.1%	15.3%	31.3%	0.8%	100.0%
重点事業（Aランク）	10	6	4	13	—	33
	30.3%	18.2%	12.1%	39.4%		100.0%

※ A: 計画通り実施、B: 概ね計画どおり実施、C: 努力を要する、D: 未着手・準備中  
一部、1事業を複数課で評価しているものを含む

#### ■事業評価結果（社会福祉協議会）

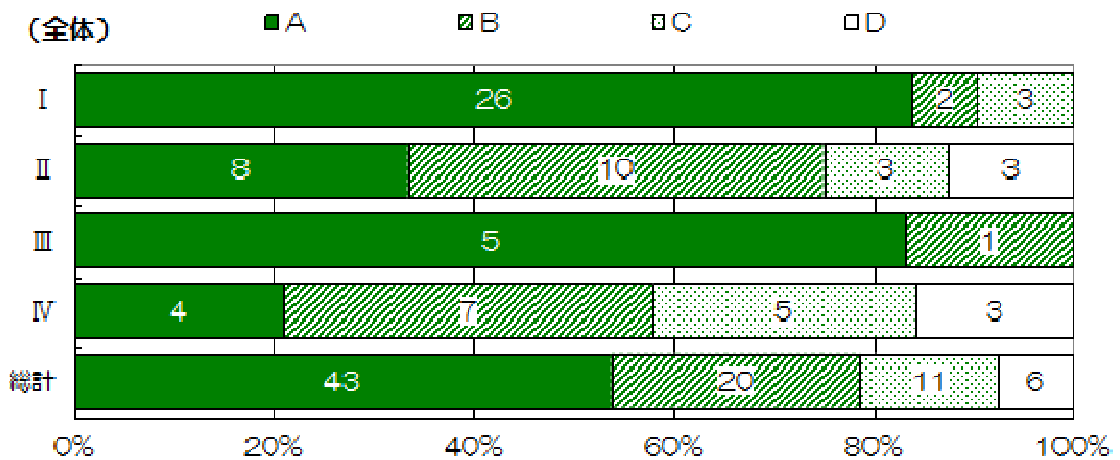
基本目標	A	B	C	D	総計
Ⅰ 地域 みんなが手をつなぎ、助けあうまちづくり	3	8	6	8	25
	12.0%	32.0%	24.0%	32.0%	100.0%
Ⅱ 人として尊重され、自己実現できるまちづくり	9	12	7	1	29
	31.0%	41.4%	24.1%	3.5%	100.0%
Ⅲ 身近なところで必要なサービスが利用できるまちづくり	2	10	2	1	15
	13.3%	66.7%	13.3%	6.7%	100.0%
Ⅳ 生涯を通じて学びあい、子どもも大人も参加するまちづくり	3	13	4	2	22
	13.6%	59.1%	18.2%	9.1%	100.0%
総計	17	43	19	12	91

	18.7%	47.2%	20.9%	13.2%	100.0%
重点事業（Aランク）	7	5	7	5	24
	29.2%	20.8%	29.2%	20.8%	100.0%

※A: 計画通り実施、B: 概ね計画どおり実施、C: 努力を要する、D: 未着手・準備中

- 概ね計画どおり実施している B 評価以上は、市担当事業で 52.6%、社会福祉協議会担当事業で 65.9%であり、2 年の計画期間を残して過半の進捗率となっています。
- 市担当事業では未着手・準備中という D 評価が3割以上あり、特に重点事業（A ランク）に限ると、D 評価が4割に上っています。社会福祉協議会担当事業では D 評価は全体で1割、重点事業に限ると2割となっています。
- 基本目標別にみると、市担当事業では、目標Ⅱ（B 評価以上 60.8%）、Ⅲ（68.8%）に比べて目標Ⅰ（32.0%）、Ⅳ（34.8%）の進捗が低くなっています。社会福祉協議会担当事業では、目標Ⅱ（72.4%）、Ⅲ（80.0%）、Ⅳ（72.7%）に比べて目標Ⅰ（44.0%）、の進捗が低くなっています。

■基本目標別検討結果（志摩・ふくし夢まちづくり委員会）



※A: 充実させ、積極的に進める、B: 現状のまま進める、C: 効率化や縮小などによる見直しが必要である、D: 廃止に向けた検討が必要である

- 43 事業（53.8%）が A 評価として今後も充実させ積極的にすすめることが適当と判断され、20 事業（25.0%）が B 評価として現状のまますすめることが適当と判断されました。
- 11 事業（13.8%）が C 評価として効率化や縮小等による見直しが必要と判断され、6 事業（7.5%）が D 評価として廃止に向けた検討が必要と判断されました。
- 基本目標別にみると、基本目標ⅠとⅢでは A 評価が多く、基本目標ⅡとⅣでは B 評価や C、D 評価も多くなっています。

評価の結果、第1次計画にもとづく取り組みでは、個人の権利を守るためのしくみづくりや市民の生活を直接支援するための施策である放課後児童クラブ、移送サービス事業等については、一定の進捗が図られたものの、市民の課題を把握し解決に結びつけていく相談支援のしくみづくりや、住民主体の地域福祉活動の推進として、市民の意識向上や活動促進を図るべき取り組みにまでは十分に組みこめなかったと言えます。

## 2) 第1次計画による主な取組成果

第1次計画で重点事業に位置づけられ、計画通り実施された事業は、次のとおりです。

区分	計画通り実施された重点事業
市 (10事業)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 成年後見制度研修会や成年後見制度相談会の開催</li> <li>○ 成年後見制度利用支援事業による申し立て費用などの助成</li> <li>○ 成年後見市長申立ての推進</li> <li>○ 虐待に緊急対応できるしくみづくり</li> <li>○ あんしん見守り協力員のしくみの充実</li> <li>○ あんしん見守りネットワークのしくみの充実</li> <li>○ 幼保一元化についての検討</li> <li>○ 放課後児童クラブの実施（浜島、阿児、磯部で実施中）</li> <li>○ 地域包括ケア会議などの開催（各地区で年3回開催）</li> <li>○ 福祉・保健・医療関係者のネットワークの強化</li> </ul>
社会福祉協議会 (7事業)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ボランティアフェスティバル（しま市民活動フェスタに名称変更）</li> <li>○ 市民福祉活動支援センター機能の充実（志摩市社協ボランティアセンターに名称変更）</li> <li>○ 無料専門相談会の開催</li> <li>○ 移送サービスの拡充・整備</li> <li>○ 移送・移動サービスのありかたについての協議</li> <li>○ 中学生・高校生向けホームヘルパー養成研修の継続</li> <li>○ 福祉体験教室やホームヘルパー養成研修の実施</li> </ul>



しま市民活動フェスタ 2011 でのオープニングセレモニー

## 4 他の保健福祉分野における取り組み

### 1) 志摩市障害福祉計画

第1期計画（平成 18～20 年度）  
第2期計画（平成 21～23 年度）  
第3期計画（平成 24～26 年度）

<基本理念>

### 支えあう顔がみえるまち 志摩市

地域の中での支えあいや助けあいをおして  
「支えあう顔がみえるまち」の実現をめざす

<基本方針>

自立・社会参加  
を応援する  
地域支援の充実

障がいに応じた  
自立生活を支える  
サービス基盤の整備

地域資源の連携  
による地域支援  
体制の構築

### 2) 志摩市次世代育成支援行動計画

前期計画（平成 17～21 年度）  
後期計画（平成 22～26 年度）

<基本理念>

### 地域のふれあいが子どもを元気に、親も安心できるまちづくり

恵まれた資源を生かして、地域の老若男女一人ひとりが、  
「子育て」、「子育て」そして「親育ち」を応援していくまちづくりをめざす

<基本目標>

【子】すべての  
子どもが元気に  
子育てできる環  
境づくり

【家庭】すべて  
の親が安心して  
子育てできる環  
境づくり

【地域】地域ぐ  
るみで子育て・  
子育てにふれあ  
える環境づくり

【風土】ふるさ  
と志摩市の自然  
や資源を生かし  
た環境づくり

### 3) 志摩市介護保険事業計画 及び高齢者福祉計画

第3期計画（平成 18～20 年度）  
第4期計画（平成 21～23 年度）  
第5期計画（平成 24～26 年度）

<基本理念>

### みんなが支えあい、安心のあふれるまち

市民・事業者・行政がそれぞれの役割を分担し、支えあいながら  
活動を行うことを基本として、すべての市民に「安心」を提供する

<基本方針>

生きがいがあり、  
自立した生活の実現

その人らしく尊厳の  
ある生活の実現

住み慣れた地域での  
安心した生活の実現

#### 4) 志摩市健康増進計画「健康志摩21」 (平成20~24年度)

<基本理念>

**人が元気、まちが元気、イキイキと健やかに暮らせるまち**

市民一人ひとりが積極的に健康づくりを進めていけるよう地域で応援し  
生涯にわたって心身ともに健康で豊かに暮らせるまちづくりをめざす

<分野別のスローガン>

<b>栄養・食生活</b> 食事は元気の源 家族みんなで楽しもう!	<b>身体活動・運動</b> 明日の自分をつくる ~始めよう、続けよう 楽しく運動~	<b>こころの健康</b> みんなを支えるあなたの 笑顔、あなたを支える みんなの笑顔
<b>歯と口の健康</b> 始めよう! よい歯をつくる よい習慣!	<b>たばこ</b> たばこバイバイ 健康倍々	<b>健(検)診</b> 健(検)診受けて健康管理 見直そう生活習慣

#### 5) 志摩市食育推進計画 (平成23~27年度)

<基本理念>

**食を通じて、市民一人ひとりが心身ともに健康で、  
豊かな人間性を育み、元気に過ごせるまちをつくる**

<基本目標>

<b>食から豊かな心と 健康的なからだづくり</b>	<b>食育で地域づくり</b>
--------------------------------	-----------------